

復興庁福島復興局での仕事

21

福島復興局

福島復興局参事官付主査

坂本 浩一

平成21年入省

PROFILE

Koichi Sakamoto

平成21年 4月 総務省採用
行政管理局行政情報システム企画課
平成22年 4月 行政評価局総務課
平成22年 7月 併任 国家公務員制度改革推進本部
事務局局員（～23年12月）
併任 内閣官房内閣総務官室（～23年12月）
平成24年 4月 行政評価局評価監視官付
平成26年 4月 現職

とある
一週間

● 月曜日

- ・復興庁の施策の紹介や意見交換を行うため自治体を訪問。

● 火曜日

- ・前日の意見交換で出した意見を整理し、関係者で共有。
- ・翌日の会議の準備。

● 水曜日

- ・福島県、市町村、復興庁等が集まる会議に出席。

● 木曜日

- ・福島の復興の現状や魅力を発信するため地域で頑張っている企業等を取材。

● 金曜日

- ・福島復興局全職員で今週1週間の業務内容・来週以降の予定を共有。

♪) 福島の復興と再生に向けて

現在、復興庁福島復興局に出向しています。福島県は東日本大震災の地震・津波による被害に加え、原子力事故の影響が大きく、一部地域では現在も避難指示が続いている。復興庁の仕事は、各自治体が抱える課題の把握から始まり、自治体と一緒にになって、1つ1つ課題を解決していくことです。時には既存の制度で対応しきれない課題に直面することもありますが、知恵を出し合い解決策を考え、場合によっては新たな制度を創設することもあります。また、県外へ避難されている方も多いことから、福島の現状や支援制度について、避難先を訪問し直接説明する場を設けています。更に、多くの方に福島の復興の現状や魅力を知ってもらうための情報発信にも取り組んでいます。

復興庁にいると、各省が所管している制度から放射線に関する正しい知識まで勉強することは多いですが、悩んだ時には個々の制度を熟知した各省の出向者からアドバイスをもらえますし、様々な経験を積んだ方と接することができ勉強になりました。これらの経験は、総務省での業務のみならず、今後の人生にも活かしたいと考えています。

♪) 多様な経験を糧に

このパンフレットを見ていただければわかるように総務省は行政評価、統計、情報通信、地方自治等の幅広い分野を所管しています。

私はこれまで総務省での独立行政法人の評価、納税等のオンラインシステムの利用促進を図るための仕事、内閣府での国会関係の仕事、現在の福島復興局での仕事等、入省して7年ですがたくさんの業務を経験させていただくとともに、いろいろな考え方を持った方と接する機会をいただき勉強にもなりました。

**Private Time**

福島には米、果物、日本酒などのおいしい食べ物や温泉がたくさんあるので、夏は桃狩りにでかけたり、秋は紅葉、冬は雪景色を見ながら温泉につかったりと、その時の気分で福島を堪能しています。時には地元の友達や家族を呼んで観光案内をすることもあります。日本酒も絶品です。